（明治四十一年十二月三十日第三種郵便物認可）　（月曜及祭日の翌日休刊）　明治四十四年三月十六日（木曜日）　第六百五十一號　（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十四年紀元二千五百七十一年　木城（一枚金二銭）　定價（一ヶ月金三十銭）　一箇月金七十錢　郵税一ヶ月金六錢　八十錢　一箇年金九錢　一箇年金一十五錢　月曜日及び祭日の翌日は休刊　廣告料金（一行金五錢）（二行金十錢）（三行金十五錢）　廣告料金は別に廣告五錢活字十七字詰一行金七十五錢

發行所　京城新報社　京城西小門通　電話大六三番　高木久一郎　松本鉄人　印刷人　京城西小門通　仁川宮町二丁目　電話二支一番　仁川支局

人物の新陳代謝

東京　生

「押すな、押すなで押しと行く」、徳川幕府の政治は、大人道徳の太本戸口に殺到する如く、並び居る群集の老若男女は互に押すな〜と叫びながら且つ押し且つ押されてゾロ〜と進み行くので、暫くすれば直後の樣にケロ〜として終るのである、所が此押すな〜と叫びて押して行くのが社會の進化と新陳代謝せしむる動力であつて、此一派の潮流が絶ゆる時いてゐなければ、社會の事物は沈滞してしまふのである、此食の高峯が活動寫眞のやうに動いて行くのは此押すな〜で押して行くからである、頑堂に立つ元老でも此押すな押すなには敵し得ないで、何時の間にか、動いて出されて冥土に旅立をする、するとこの後其後を繼ぐものが出來る、矢張り其後から進んで來るものから押すな押すな〜で押されてゐる、逝く者は一番に驅付けて、をすな〜の極意で以て押して行く者が先づ成功者と云はれるのである。

嘗て城にも元老と呼ばれた先輩が澤山ある、それと同時に少壯有爲の人士にも富んでゐる、所が押すな〜の眞理の大敵老伊藤公は先づ押すな〜に押出されて冥土に旅立ち玉ひ、其次は山口伊藤の路元老であつて、今や既に雪つて、押し强い後輩連から先輩に斷崖の縁に立つてをられる、桂侯等連が大分埒外に押し出された樣である、高峯如此、少壯者連が先輩に負の後釜が其後から押すな〜で押し進んだが、高峯如此、少壯者連が先輩に負けない意氣込を以て、不斷の經驗を積んでゐる、而して桂侯の後からは又有名無名有象無象の徒がヒタ押しに押してゐる、社會の事はなんと兒戯に類するではないか、然し此れすな〜が無ければ後進の者は何時迄も其地位を得ない、頑固觀者が何時迄も帳場に頑張つて居て、放蕩息子の巾着は何時でも空虛である、鳥の如き姑が何時迄も火鉢の傍で睨んでゐては嫁女たるものは靈の腐し食ひ出來ないのである、世の中は どうなる〜で、押されて行き、として押されて押して行くなりである、日本の社會は此押すな〜の現象が甚だ廣い、折角と若い方は大に奮勵し大に猛烈である、況んや日本人は物見高い人種であつて、面白半分にさへ押すなを押すなを誘ひ込むのである、京城在住の若い衆は此押すな〜の極意を解してゐるであらう乎、世の中には尻から這入ると云ふ事がある、假令へば田舍の芝居小屋木戸口が整と設けてあるのに、押すな〜で正面に木戸口から這入らないで、密つと裏口の方に吊してある蓆を引外して這入らうとする、誰元が世話方から見付られてドッコイ戻らぬと帝際强で引戻されるやアこれは國體ゆしたと不体裁にもれ餘場つて這入る、之を稱して尻入をいふ、何と卑劣な行爲では無いか。

此尻から這入る樣な卑劣な事をして社會に立たうとは思ふまい、正々堂々れすな〜でをして行くことを冠ひで、入らうと、是が社會の眞相であつて、尻入なんぞ卑劣な行爲をする者は何時も成功する難題はない、只無邪氣にをすな〜で進む者の方が成功の彼岸に達するのである、然るに此押すな組の行列に加はらないで、最少し旅になつかから行かうなどと思つて居ると、スッカリ一番の尻に殘されて終よ、社會の進歩には なに遠慮が要らうぞ、早くイの一番に驅付けて、をすな〜の極意で以て押して行く者が先づ成功者と云はれるのである。

第一條　出漁中相互患難相救の實を全ふすること

第二條　出漁者は漁業の種類、船數、乘員數、漁場及出船歸定年月日を本團に屆出づべし

第三條　漁場の區劃を維持し慎重態度を取り專心其業務に精勵するは勿論左記事項を遵守すべし

一、清鮮人に對し親睦を旨とすべきこと

二、出漁中相互患難相救の實を全ふすること

三、喧嘩口論の行爲あるべからざること

四、漁場の區劃を維持し賭博其他惡事に關係せざること

五、勤儉貯蓄を勵行すること

第四條　本團に屆出づべし

第五條　本團は漁業の種類、船數、乘員數、漁場及出船歸定年月日を本團に屆出づべし

●殖民地通信力（上）

臺灣朝鮮樺太及び滿洲の通信力を比較對照を試むるに左の如し尤も臺灣朝鮮は士族人をも合せ數ゐ樺太は日本人のみを對上し滿洲は關東州は在來土着の清國人及び附屬地も亦居住清國人の數數を對上し比例を取る（單位圓）

△郵便貯金（四十二年度）

	現在預入員	同上預金額	振出	拂渡
臺灣	一、〇〇〇	四四、〇〇〇	八、二〇〇	三、六六一
朝鮮	二、三〇一	四四、〇〇〇	一七、八〇五	一、〇五五
樺太	九、九八一	九三、八八〇	六九、五三一	一七、一四九
滿洲	三、一七一	一、〇五五	三、一七一	一、〇五五

△郵便貯金（四十二年度）

	同上預金額	振出	拂渡
臺灣	一、〇〇〇、〇〇〇	八、二〇〇、三六六	一、〇五五、一四五
朝鮮	二、三三一、六六一	一七、八〇五、一四五	六六、五三一
樺太	一、〇〇〇	一、〇五五、一四五	一、〇五五、一四五
滿洲	一、〇五五、一四五	一、〇五五、一四五	一、〇五五、一四五

人口百に對する比例を見るに臺灣は振出に於て三百四十四圓、朝鮮二百三十七圓、樺太三千四百八十三圓、滿洲二千八百四十一圓又拂渡に於て臺灣二百五十九圓、朝鮮百七十九圓、樺太二千六百二十八圓、滿洲一千三百四圓

△郵便貯金（四十二年度）

	現在預入員	同上預金額	振出	拂渡
臺灣	一、〇〇〇、〇〇〇	四四、〇〇〇	八、二〇〇、三六六	一、〇五五、一四五
朝鮮	二、三三一、六六一	一七、八〇五、一四五	六六、五三一	一七、一四九
樺太	一、〇〇〇	一、〇五五、一四五	一、〇五五、一四五	一、〇五五、一四五
滿洲	一、〇五五、一四五	一、〇五五、一四五	一、〇五五、一四五	一、〇五五、一四五

平均預金者一人の金額臺灣二十一圓、朝鮮二十一人、樺太二十五圓、滿洲三十七圓にして滿洲尤も多し

●鼠疫で死亡者

奉天防疫本部の鼠疫患者發生數は連日の紙上に發見報告に對する一般銀行業の反對」伊藤吉氏の「對清經濟施設」小林浩三郎博士の「工場法は社會政策法」「非ず」等の記事を以て充さる（東京市京橋區彌左衛門町經濟雜誌社一部十二錢）

▲東京經濟雜誌（千五百八十五號）　社說「臺灣六三法繼續の必要なし」「特種銀行に對する一般銀行業の反對」伊藤院長吉氏の「對清經濟施設」小林浩三郎博士の「工場法は社會政策法」「非ず」等の記事を以て充さる（東京市京橋區彌左衛門町經濟雜誌社一部十二錢）

▲日常白珍十錢（第一編）　當かに十錢の價に日常人の心掛くべき事を最も平易に書きたる極めて有益なる雜珍本なり本編は「神經衰弱症の警戒」

外事一束

▲英國　保守黨は自由黨提出の議案を妨げんと欲す種々對策を試むるも敵不應。

▲米國　は墨國境動員の目的に付て正式の說明をなし某國の提議に因と辨す。

▲佛國　海相議會に於て佛海軍よりも獨國の方優勢也對抗策必要也と論ず。

▲滿洲　千金寨にて清國警官邦人に暴行を加へ互に負傷者多し目下交涉中。

▲起因　清國警官の亂暴は眞實豫防の嚴重なるを厭ひし也頑迷度し可ら寸。

▲清國　政府は西藏蒙古警戒の爲四川省軍隊千八百名を同地に派遣せりと。

▲蘇止　清國政府は重要外交問題に關し新聞記事を揭ぐ〜事を禁止せり。

▲希臘　にては英國海軍將校と教官に招聘せんとし英國政府は之に同意す。

▲不整　清國政府財政顧問に米人を用ゐざる爲米と惱案中の借款成立せず。

文藝

つきぬいくさ（上）

嘯南

あほくみ空に星冴へて
風冷やかに暮れそめ
闇の帳につゝまれて
靜しづかに夜は來ぬ。
「アレよ」にまた西に
名殘を送くる矢の叫び
やみにひらめくいなづまか
切りひすがらん太刀影か。」
行手に倒る武士の
征衣の袖に露さびし
雙はいづこに迷ふらん
よゝにといのるつまが家か。
こゝにかしこにかさなりて
にぎる劍に愛逆の
思ひを別けひすべもなく
重なりたる敵みかた。」

◎新刊紹介

召使れ初

黑法師

第二十六回

佐五右衛門は緣側に空しく立ちて、次第に遠く爲り優り行く、れ道の足音を聞き送り、れ力は後に殘る衣服、調度、何くれと見るにつけて、涙は宛ら胸の底より湧き出づる如く物憂かりき。

「深く思ひ詰めては居るが、年老つて杖に別れるは悲しいものぢやの」と佐五右衛門はつ〜〜云ひつゝ「斯樣な時には酒に限る、餘もその酒さへ飲まれぬとは、什麼といふ情無いことでぁらうの」

「平生は爲りませずとも、斯ういふ時には勝ひこざりませぬで、一つ召し喫らせては什うでこざります、れ道もうれを氣に致したでは こざりますまぬか」

「いやく」と、佐五右衛門は頭を振つて「此處で心の禁止を破るは、我が刃で我が咽喉を突くも同樣ぢや、第一れ藏へ對して濟まぬ」

「然し、れ顏の色が殊の外れ惡いやうみも見わき

「只今歸りました」

されど佐五右衛門は詞なかりき、れ力は膝を尖らせて

「此方天藏に驅かしうもなう、當日中よう腦を惱すわの」

「今日までの不埒不屆き什麼と申し上げやうもなく後悔の腸を嚙み居るでこざります」

「もうそれも聞き飽いた、さうして私等に強斷させて、ありもせぬ家の物持ち出し、有られもない惡逆びに戯らう心、そなたの放心、そなたの後悔、鼻れ藏へ對して濟まぬ」

「然し、れ顏の色が殊の外れ惡いやうなる事云ひ、れ父樣のれ怒を增すよりは、何も云やるな、もう〜何もいふたもるな」

「れ叱りは覺悟の前、私には私の存じ寄りもこざりまする」と佐十郎は四邊を見廻はし「妹居りませぬ、れ使ひにでも參りましたか樣」

「れ道は人ぢやわの、此方のやうに人の皮着た畜生では こざらぬわの」

「只今不在とこざりまするか」

「れいの、家の爲め、れ父樣の爲め私の爲め、うなたの爲め町家へ率公に參つたわの」

「ゐ」と佐十郎は喫驚して「妹が率公したでこざりまするか」

「そなたも存じ、飯食下の海老屋樣へ兵衛、强て所望ど申すに由つて、今それへ參つたわの」

「うりや、まだ遠くは行くまいと心得まする、妹に約束、日を限つて借り受けた櫛笄、これへ持參してこざりまするが……」と佐十郎は半ば紀ちかけ「御免しこざりませ、後追ひかけ呼び返し參りまする」

「待ちやく」と力は驚き「そなたれ紀念の品、それに持つてゐるぢやの……」

「私一分廢たる處、れ强貴實の心に由つて、武士の面皮も立ち、信義を鉄かす事絲つた樣も遂べたく、命にも換へぬ大切の品とゐるを、便々と借り受けは、妹に對する道にてもあるまじく、今日賀受け、これへ持參してこざりますると、僅かの後れで海老屋へ率公に參つたとゐる、如何しても殘念、この紀念の品さへあれば、率公に出る事もあるまいと、妹にまで苦勞かくる、これも私不所存から、何とも申譯こざりませぬと、はら〜と涙流の如し、れ力はきつと膝を進めぬ

◎貸金　麻町二ノ一五別席　銀座電車線場前向小路　有絲常には義務に低利融通可申候　高橋

千葉縣鉄子町　醸造元　岩崎重次郎

最上醤油　山十印

發賣元　三巴商會　京城本町壹丁目　電話七五三番

允英子ルー

美子ールみ　手を呼ぶ　我うみたに　なつつ人の　ものあるけり

允　東京　葉原商店　電話四八三番

允　出張店　電話千葉ザ番

京城新報

實業視察團歡迎

二百餘十餘人より成りし當んなる視察團は昨朝入京せり、吾人は同團踏査が貴重なる時間を割き多大なる費金を投じ、親しく新領土の現狀を視て國家進運に資する所あらんとするの勇を多謝し、併せて一行の安寧を祝福すると共に、多大の望を諸士に囑するものあるを逃んと欲す。

吾人は十九世紀に於ける歴史家の泰斗と云はれしモムセン博士が曾て羅馬の歴史を著述するに當り、其巻頭に記せし一劍を以て得たる領土は劍を以て喪はるべし、然るに勝と以て得たる領土は何人も之を奪ふ能はずの警句を服膺して忘れざる也、古へ羅馬帝國の雄大なる向ふ所風靡し、其北は韓逸、英吉利、西は西班牙、南は阿非利加、東は今日の巴爾幹半島を越えて遠く亞細亞に迄侵入せるものは一に武力の勝利なると想はしむるも、モムセン博士は其の武力の勝利よりも、強なる一種族の拓殖力旺盛なる基因するものなりと論断せり、博士の論や、今日に至るも尚千古不磨の名言として永く後代に向ひて教訓する所あるを失はざるなり。

今日の大英國の如き領土の廣大なる、其基礎を造りしもの武力に須ちしや多かるべし、而かも一度得たる所のものを支持するに當りては、自から別個の方法に出でざるべからず、別個の方法とは何ぞ、勝利的方面よりして領土の啓發に努ひるもの即ち殖民策を完全に行ふを云ふ、然るに此理を解せざる西班牙の如き往昔コンキスカドーレスを輩出し、所謂勝利者なる武人に依りて南米に幾多の領土を獲占したるも、遂に之を喪失するの已むを得ざるに至れり若それ、英國にして武力を以て終始せんとせば、今日の大をなすことを得ざりしや明かなり、我國の朝鮮半島を領有せし動機を辿れば、遠く二大戰役に起因し、直接の行動にこそ又に劣ざりしも、原因に溯れば幾多の人命と、鉅大の経費を犠牲に供せしは敢て他國のそれと異ならず、故に宜しく英國の爲す所を味ひて領土擴張の局に當り軍人の功を空しゅうせしめざるに全力を傾注するは、是れ國民の雙肩に擔ひ奉る重大なる責任なりとす。

我政府が東洋拓殖會社を起し、多大の保護を彼に與へつゝあるも、要するに經濟的方面に於て領土を保全せんとするに外ならざるなり、然るに何事ぞ東拓會社は其大職を解せず、施設悉く吾人をして失望せしめ終に吾人は無爲なる彼會社よりも寧ろ有爲なる個人的精力の發揮に待たざるものあるを自覺するに至れり、於是乎、吾人は滿腔の誠意を捧げて今回の視察團を歓迎す、蓋し二字を冠せざるに見て、効果の從つて甚だ大なるものあるを信ずるを以て也。

尚、吾人の同團に對する希望を逃べんか、由來朝鮮に於て實業の見るべきものあるは、漢車沿線よりも其以外の地殊に南鮮方面に最も多しとす、故に團員中の特志家にして暫く足を鮮土に止め、詳細なる視察を遂げて、百聞は一見に如かずてふ眞理を會得せられん事也、團員諸士幸に自重自愛し、他日の大成を期せよ。

東京電報（十五日）

▲**本願寺（恩賜品）** 天皇陛下には京都南本願寺に宗祖親鸞上人の六百年祭を施行する旨聞召され左記の御下賜品ありたり

一、御紋章入錦香煙（一金宛）
一、御香花料三百圓（南本願寺）
一、御香花料百圓（佛光寺）

▲**政友會政務調査** 政友會の政務調査會は十四日午前十時開會審議の末左の通り決定したり

一、明治三十九年法律第三十一號中改正法律案（可決）
一、六三鐵道問題（可決）
一、商法中改正法律案（委員會決定通り可決、即ち重役体刑削除）
一、軍人恩給法改正法律案（可決）但し總務の一人は二割五分を二割に減する意向なりか如し
一、東京市借地法案（高木益太郎氏提出否決）

▲**緊急勅令不承諾** 貴族院にては緊急勅令第三百二十四號（朝鮮制令樣）に付て委員會に於て討議の末既に法律の成りたる上は不要なりとの意味にて不承諾に決定したりと

▲**栗原亮一氏死去** 栗原亮一氏は去る十三日逝去したり

▲**不當支出否認** 衆議院決算委員會にては陸海軍省、外務省、農商務省の不當支出三十餘件を委員會に於て否認せり

▲**朝鮮銀行の監督權** 朝鮮銀行法案は總督の監督權を縮少の意味にて修正せらるべき形勢なり

▲**地方官交迭** 地方事務官には左の通り交迭あり

新潟縣事務官 深町錬太郎
任愛知縣事務官（三等）
愛知縣事務官 高橋要治郎
任熊本縣事務官（三等）
熊本縣事務官 石川啓
任新潟縣事務官（三等）
任秋田縣事務官 石井謹吾
任神奈川縣事務官（四等）
佐賀縣事務官 長岡隆一郎
任佐賀縣事務官（七等）
下條安磨
兵庫縣屬 岡山次夫

任福井縣參事官（八等）
教科書調査會官制 本日官報勅令第十號を以て圖書教科書調査委員會官制中改正の件裁可公布、同十一號を以て高等官俸給令改正の件裁可公布せられたり

議會朝鮮問題

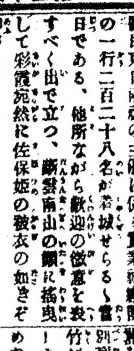
十四日衆議院特別委員會に於て明治四十三年勅令第三百二十四號承諾を求むる件承諾を與へざる事に決し（同勅令案の内容は別に法律案として議院を通過せり）又た本會議に於て鐵道資金の繰入に關する法律案及び司法事務共助法案は何れも委員長報告通り可決確定したる旨同午後九時見玉會計局長より山縣政務總監に公電達したり

會議所法定問題

在朝鮮内地人商業會議所が現在の定款組織を改めて法令組織の下に立たんと欲し聯合會毎に必ず之を決議し其都度當局官憲に稟申せるは世人の悉知せる處なり然るに官憲の稟申を採納せざるは何等の経緯ありしや聞かざるのみならず警務總監部の如きは該會議所を目して一種の私立團體に過ぎずとさへ解釋を下し居れり而して一方には日鮮聯合商會を當地に開催せんと計劃し之に參加する内地會議所は既に堂々たる著名のものゝみなるに在朝鮮の夫れを顧みれば如上頗る薄弱の基礎の上に立てるを以て參加の効力自から弱く隨て幅狹きの感あるを免かれず故に此際是非とも義の稟申を採納せられたく先輪來類りに交渉を重ねつゝある由なるが今此事に關し工藤商工局長の意見を聞くに該稟申の次第は素より之を認せざるにあらず併し果して其希望を容るべきや否やに就ては目下審議中に屬するを以て今茲に明言る能はずと又更に之を小松總務部長官事務取扱に聞くに其談に曰く元來商業會議所に於て法定組織を希望するは法律の保障を得んが爲めなること即ち法律の保障に依りて成立の基礎を固くし公共團体の資格を以て行動せんと欲するものなるべきが内地に在ても往年之に關する條例の改正ありて商業會議所は公課金を徴する事能はざるに到れり既に公課金を徴する能はずとせば法律に據るも定款に基くも何等徳庭なきに非ずや若夫れ聯合大會參加に就て不面目を憂ゆるが如きは餘りに小膽に過ぐ如何る、而して現在の遙拜所に於て經濟上の一機關として立ち實業上の問題を討議するに在らば彼此毫も輕重を要ふるの要なければなり、隨て當局側より之を見れば各會議所が如何に其必要を絶叫するも未だ以て圖かく認むる能はずと言へる斯かる成行に在れば其實質に於て折角の希望も或は成功せざるべしと信ぜらる

新教科書内容

昨冬學務局に於て編纂中なりし朝鮮學徒の教育の用に充つべき改正教科書の内容を聞くに從來の教科書と甚しき差異を見ざるとも裏は韓國ものあるを日本朝鮮とするが如き一部分の訂正を施したるのみにして尚從來の日語讀本とありしを國語讀本とし國語讀本とありしを朝鮮語讀本と改め來る四月の新學期より一般に頒布すべく其他は多少の加除を施したる上其の儘即ち普通學校生



十五日　**朝の南大門驛**　京城日刊紙の主筆に係る實業視察團一行二百二十八名が着城せらるゝ當日である、他所ながら歓迎の微意を表すべく出で立つ、蔚然南山の麓に搖曳して彩霞宛然に佐保姫の裳衣の如きを仰がるゝ　行くは〜南大門外を南へ〜、黄や紫や紅や青や紺青や純白や黄き絹に金糸もて坊名縫うたる大旗小旗を捧げ持ちたる**鮮人の陸續**として、時刻例ければ電車の煩ひもなく、續くは三百名が程の鮮人少年の一團、朱黄色の長旗一旅を先頭に、手に〜日章旗を振り閃めかしつゝ、郵便局側に五彩の旗を旗風に靡せつゝ駢び立つのあり、**三巴**商店、**明治屋**、**麥酒會社**の文字鮮かに讀まる、停車場前人車續を列ねる五百にも餘る、騎馬の巡査憲兵縱横に駕乘り回して雜踏を制す、朝鮮貴族の二三を見受るも、混雜を防ぐ爲めに**荷物**携へたる**旅客の入場**は**許**されず空しく横手の方に立ち竦すものあり、氣の毒やと見て驛に入る、第五時頃の際必ず官人に依りて占領せらるべき一等待合室は森閑として人もあらず暖爐に倚りて手を翳す、と俄ちに佩劍の響るゝ軍靴の響入り亂れて入り來る人あり卒爾ありてはと身を一隅に退く、主は誰ぞ、元の法部大臣**高永喜**氏の五名の**巡査**に**押取り卷**かれて窮屈相なれど氣の毒と見て室外に出づ。

品よう老媼のチグに物を負はせて場外に立てる紛を過ぎんとせし子の袂を控へて「何誰様のれ成りでや」と問ふ「イヤ、視察團の子様が著くのです」と答へる何う聞き違へたか「**視察團**の**宮様**がれ着」なりまするので有難ふ存じます」とれ禮に痛か入りて驛っした眼に物付けの様な紙片を手にして**血眼**に人車の位置を周旋せる**下村警部**の雄姿が眼に入る、れ警さんの取り違へ（編更整理もないかもしれん。

禮裝したる一瀬**驛長**ハイカラのれ**雜様**が偶す如な劍を下げて活動寫真を見る如に目眩しく驅け回る。

朝鮮古樂か他の喧囂を厭して更らに喧靜岡は汽車の窓から眺めた限りで東京列車は着いた、ドン〜〜〜〜〜人が行く、ブイが、ガヤ〜〜〜〜〜

懷中良藥

仁丹 主効
▲暴飲暴食の
▲舟車酔
▲頭痛目眩
▲氣の鬱
▲胸腹痛
▲口熱口臭
▲歯の痛
▲音聲美し
▲婦人陰部痛
▲華夷婦防

消化と巻けし 仁丹

快々として樂をぬ人 仁丹飲めば心底より愉快になる

▼逆上と
▼便秘と
▼體毒には

梅毒新藥 毒滅 DOKUMETSU

に限る

代理店 京城 新井藥房

ボビナイン 飲むだけで効ある ボビナイン

本品は血液及神經性の病に用ひて純粗の效能を顯はし貧血症、神經衰弱、腦病、産後の虚弱、小兒の發育不良、四肢の痛み、大人の小便不利、婦人の月經不順等に効ある特効藥

京城本町二丁目百三十銀行横
野田齒科專門醫院
電話一〇四七番

酒精アルコール
直輸入元 仁川花町一丁目(電話六五〇番)(電報ナ)
坂倉支店

資本金五百萬圓
神戸海上運送火災保險株式會社
出張所 京城明治町一丁目(電話一五四九)

齒科診療
齒科醫 楢崎東陽
京城南山町二丁目(天眞樓跡)(寫眞館跡)
電話千三百六十番

朝鮮巾帽 横覆 合資會社友田商店
振替口座京東一九三八番
朝鮮代理店 京城本町二丁目郵便局前
山岸天佑堂
振替口座朝鮮二〇三番 電話三七二番

▲金屬打出天井 ▲心飾
▲英佛製壁紙 ▲硝子紙
▲特許自働窓框止
▲リノリヤム及オルクロス
▲建築用金物類
▲石綿セメント瓦
京城永樂町二丁目(赤門前)
東洋一手販賣 東京 **藤原京城支店**
電話一八九番

義齒術全般
京城南山町二丁目(伊藤組南に入る)
小倉三郎
電話

釀造元
仁川宮町三丁目
深見勝三郎
電話二四八番
電信略號フ

梅毒麻疾痔專門
◉六〇六號注射治療ノ需に應ず
京城相生町(南門通横)電話一二九四
京城梅毒病院
院長 醫學得業士 藏田耕平

溫泉 冷泉
旅館 客席 浴貸
溫泉湯 鐵冷溫泉
此の溫泉は左の如き病に最も妙なり
一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひふ病、梅毒、りん病、子宮病、血の道、神經痛、やけど、ラリヤ、せんき、腦膜加答兒、肺病、ひんけつ症、きりきず、其他內用には鐵冷溫泉を併用すれば尤も効能あり
長谷川町一丁目韓銀總鐵所北横手(電話一四一番)

純良消毒牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話千六十九番

佐賀セメント
今回販賣致し候に付多少に不拘御用命被仰付度奉願候
佐賀セメント株式會社
京城代理店
南山町一丁目
電話三四四番
山村商店

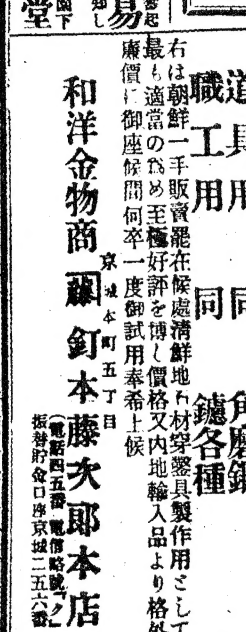
氣節既に一變せり春起せよ同朋男女
神易心堂
に依りて吉凶を明知し開運幸福を期す
京城南米倉町和樂園下

世帶道具は何でも有り升
外に宅ノ酩酒手ヨリ白米和洋ローソク上白シメ油高醫油ハ特約品
右品質上等直段下等大勉强販賣仕候間續々御用命奉願上候
日用雜貨 卸問屋 京城本町六丁目 **西崎嘉七本店**
電話三百十番 電報ニカ又ニ
振替貯金口座京城七番

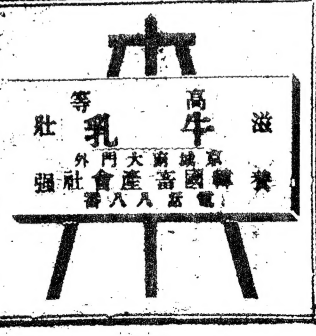
M.C.C.
專賣局の定價は百本に付金五圓貳拾錢なるも朝鮮內は大安賣
土紙 耳卷 古貨
京城、平壤、龜屋——鎮山、木浦、釜山高瀨支店

朝鮮名產
鶴乃箸
○鶴の骨細工種々
○鶴の羽細工種々
○朝鮮土產品種々
製造發賣元 京城本町三丁目 電話二五〇 振替朝鮮四八 **海市商會**
特約發賣元 京城本町四丁目(電話九五六) **日之出商行**
特約發賣元 京城本町六丁目(電話二一〇) **西崎本店**

英國セントラル市シーボムアンドデイキスタル製鋼會社特約品
鑛山用 地球鷲印八角鋼
道具用 同
職工用 角磨鋼
鑢各種
右は朝鮮一手販賣罷在候處清鮮地方材穿鑿具製作用として最も適當のため至極好評を博し價格又內地輸入品より格外廉價に御座候間何卒一度御試用奉希上候
京城本町五丁目
和洋金物商 釘本藤次郎本店
(電話四五番 電信略號「クギ」)
振替貯金口座京城二五六番



京城本町三丁目 大坂野村德七代理店 田中友吉商店
諸公信諸機關 現物賣買 迅速確實に御取扱可申候 兼業



滋養高等牛乳
外門大南城京 產國輸會社
電話五八八番

●エールリツヒ氏新梅毒注射製劑致候御希望ノ者ハ御來院アレ
●內科小兒科 外科花柳病
●入院隨意
京城龍町三丁目
十全病院
電話七三七番

尾州平田 清酒 特約 高仁川雄
中堅本家 醸 販賣 京城支店
酒井組
京城黃金町高等演藝館隣
電話一一四九番

瓦斯コークス販賣

弦齋流調烹
すき祢
南山町一丁目
電話五百二番

産婆 芝モト
仁川宮町三丁目長野筋向
(電話四一八番)

三月中 滿船出帆廣告
海州 天華丸 十八日廿二日廿六日三十日
安東丸 十六日廿日廿四日廿八日
瀋津富里 瀋屯串行 十六日廿日廿二日廿八日
三省丸 十六日廿日廿四日廿六日三十日
千葉丸 十八日廿四日廿六日三十日
千葉丸 廿六日二十一日
仁川本町四丁目
秋田商會船舶部